

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		身近な場所で楽しく体力アップ				所管	健康部 保健サービス課	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	134	計画事業名	身近な場所で楽しく体力アップ教室		
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (1) 区民の主体的な健康づくりの支援					[事業開始] 平成 1 9 年度	
		[施 策] ③ 介護予防の推進[49]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	介護保険法第115条の45(地域支援事業)			
	事業対象	一般高齢者(65歳以上の全区民)						
	事業目的	高齢者が運動習慣を身につけ、自ら体力の維持・向上を図ることにより、要介護状態になることを予防する。						
	事業内容	区民館のトレーニング室を利用して、高齢者が運動を体験する教室を開催する。 定員5～10人の教室を1クールとして、前期・後期の2クール実施する。 7区民館で実施。						
	委託の有無	一部委託		委託内容	運動指導業務			
補助金の有無	国・都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	教室数 (教室)		14	14	14	13	
	成果指標	参加者数 (人)		100	96	88	92	
	決算額 (単位：千円)				2,361	2,353	2,174	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			3,600	3,204	3,409	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			2,361	2,353	2,174	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			5,961	5,557	5,583	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			29	26	28	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			2,041	2,036	1,878			
一般財源(区負担額)			3,891	3,495	3,677			
前年度から改善した事項		地域における健康づくりの活動や、区内の運動施設などを紹介している。						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	高齢化が進み介護予防への関心も高くなっているため、ニーズはゆるやかな増加傾向にある。					
	効率性	3	本事業は、教室終了後も身近な区民館で運動を継続してもらうことを狙いとしているため、トレーニングルームのある7区民館で実施している。目標値に対する参加者数の割合は区民館により異なるが、全体としては毎年8割以上である。					
	手段の適切性	4	運動指導業務を民間委託し、利用者に対して専門的な知識や指導技術による良質なサービスを提供している。					
	目的達成度	3	25年度は区民館の改修工事もあり、1教室減ったが、参加者は前年より増加した。本事業は高い参加率を維持している。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
高齢化が進み介護予防への関心も高くなっている。また、達成度は毎年8割以上であるため、「維持」とする。						維持		